

ゲーム理論 ワークショップ 2019

ホーム
ワークショップのご案内
投稿・参加登録
プログラム
過去のプログラム

ゲーム理論ワークショップ2019プログラム

会場：京都大学 法経済学部本館 1階 第5教室 ([交通アクセス](#)、[キャンパスマップ](#))

会場では、[eduroam](#)および、携帯大手3社（docomo, au, SoftBank）の無線LANがご利用可能です。

第一日：2019年3月2日(土)

時間	発表
13:30-13:35	関口 格（京都大学経済研究所） 開会の挨拶・諸注意
セッション1	
13:35-14:15	川本 裕輔（産業技術総合研究所） 情報量を利得とするゲームとプライバシー定量化への応用
14:15-14:55	三浦 慎太郎（神奈川大学経済学部） Prudence in Persuasion
14:55-15:15	休憩 20分
特別セッション：『戦略的情報伝達・収集とその応用』 司会：関口 格（京都大学経済研究所） 千葉 早織（京都大学経済学研究科）	
15:15-15:20	千葉 早織（京都大学経済学研究科） イントロダクション
15:20-16:00	河村 耕平（早稲田大学政治経済学術院） Efficient Equilibrium in Common Interest Voting Games
16:00-16:10	休憩 10分
16:10-16:50	本領 崇一（同志社大学経済学研究科） On Multi-Sender Signaling
16:50-17:00	休憩 10分
17:00-17:40	清水 崇（神戸大学経済学研究科） TBA

第二日：2019年3月3日(日)

時間	発表
----	----

セッション2	
10:00– 10:40	岩波 由香里（大阪市立大学経済学研究科） Forming an Alliance without Causing a Hostility Spiral: The Restraining and Deterrence Effects of Alliances
10:40– 11:20	岸下 大樹（東京大学経済学研究科） Contagion of Extremism
11:20– 12:00	岡田 章（京都大学経済研究所） The Cultural Transmission of Trust and Trustworthiness
12:00– 13:30	昼食
セッション3	
13:30– 14:10	山口 幸（奈良女子大学共生科学研究センター） 爬虫類は卵の孵化温度で性が決まる：適応性と分子機構
14:10– 14:30	休憩 20分
特別セッション：『生物学とゲーム理論の接点』 司会：巖佐 庸（関西学院大学理工学部） 大槻 久（総合研究大学院大学先導科学研究科）	
14:30– 14:35	大槻 久（総合研究大学院大学先導科学研究科） イントロダクション
14:35– 15:15	北條 賢（関西学院大学理工学部） 相利共生の維持メカニズム：学習を介した協力の意思決定とその搾取
15:15– 15:55	土畑 重人（京都大学農学研究科） 社会性昆虫における「公共財ジレンマ」の理論と実証
15:55– 16:15	休憩 20分
16:15– 16:55	山道 真人（東京大学総合文化研究科広域システム） 種内の多様性が駆動する群集動態
16:55– 17:35	Marko Jusup（東京工業大学科学技術創成研究院） Pervasive behavioral motifs underpin the collapse of the commons
18:00–	懇親会

第三日：2019年3月4日(月)

時間	発表
セッション4	
10:00– 10:40	花登 駿介（東京工業大学） Simultaneous-Offers Bargaining with a Mediator
10:40– 11:20	山口 雄介（一橋大学経済学研究科） Coalition Formation and Bidding Mechanism: Semi-reversible Agreements
11:20– 12:00	横手 康二（早稲田大学政治経済学部） Strategic manipulation induced by moral hazard: the "aim for rejection" problem in Japanese daycare allocations
12:00– 13:30	昼食
セッション5	
13:30– 14:10	鳥居 拓馬（北陸先端科学技術大学院大学） 利己的な学習による相互協調：不確実な囚人のジレンマの分析
14:10– 14:50	藤本 悠雅（東京大学総合文化研究科） 囚人のジレンマでの読み合い学習による搾取の発生
14:50– 15:10	休憩 20分
15:10– 15:50	一ノ瀬 元喜（静岡大学工学部） 観測エラー付き繰り返し囚人のジレンマゲームにおける利得の線形関係を強いる戦略
15:50– 16:30	水 忠昊（京都大学経済学研究科） Degree-K subgame perfect Nash equilibria and the folk theorem

ゲーム理論ワークショップ2019は、京都大学大学院経済学研究科・[応用ミクロ経済学セミナー](#)との共催です。